

ファブ社会の基盤設計に関する検討会 開催要綱（案）

1 目的

ファブ社会では、インターネットを介して様々な主体がアイデアやデータを交換してものづくりを行うとともに、その創作物の3Dデータが再びインターネットを介して他の3Dデータと結びつくことなどによって新しい価値が創造されることとなる。総務省情報通信政策研究所が開催した「『ファブ社会』の展望に関する検討会」で取りまとめられた報告書における指摘を踏まえ、ファブ社会における情報基盤の構築において必要となる要件、具体的な利用を想定した制度面に係る課題と留意事項、人材育成やリテラシー等の人的基盤の在り方などについて検討を行うことを目的として、有識者による検討会を開催する。

2 名称

本検討会は、「ファブ社会の基盤設計に関する検討会」と称する。

3 検討事項

- (1) ファブ社会における情報基盤
- (2) ファブ社会における制度的基盤
- (3) ファブ社会における人的基盤
- (4) その他

4 構成及び運営

- (1) 本検討会は、総務省情報通信政策研究所長の検討会として開催する。
- (2) 本検討会の構成員は、別紙のとおりとする。
- (3) 本検討会には座長を置く。
- (4) 座長は、本検討会を招集し、主宰する。
- (5) 座長は、必要があると認めるときは、座長代理を指名することができる。
- (6) 座長代理は、座長を補佐し、座長が不在のときは、座長に代わって本検討会を招集し、主宰する。
- (7) 本検討会は公開とし、会議資料、議事要旨は原則、公表する。
- (8) その他、本検討会の運営に必要な事項は、座長が定めるところによる。

5 開催時期

本検討会の開催期間は、平成27年1月から平成27年3月を目途とする。

6 庶務

本検討会の庶務は、総務省情報通信政策研究所調査研究部が行う。

(別紙)

ファブ社会の基盤設計に関する検討会
構成員

(敬称略、50音順)

- | | |
|--------|---|
| 岩寄 博論 | 株式会社博報堂 コンサルティング局
ストラテジックプランニングディレクター |
| 風間 博之 | 株式会社NTTデータ 技術開発本部
サービスイノベーションセンタ センタ長 |
| 小林 茂 | 情報科学芸術大学院大学 産業文化研究センター 教授 |
| 瀧田 佐登子 | 一般社団法人 Mozilla Japan 代表理事 |
| 田中 浩也 | 慶應義塾大学 環境情報学部 准教授 |
| 田邊 集 | 凸版印刷株式会社 事業開発・研究本部 事業開発センター
第一企画部 主任 |
| 平野 晋 | 中央大学 総合政策学部 教授 |
| 水野 大二郎 | 慶應義塾大学 環境情報学部 専任講師 |
| 水野 祐 | シティライツ法律事務所 代表 (弁護士) |
| 村西 明 | 富士通株式会社 ネットワークビジネス戦略室 シニアディレクター
兼 イノベーションビジネス本部 ソーシャルイノベーションビジ
ネス統括部 Akisai ビジネス部 シニアディレクター (センシ
ングネットワーク開発担当) |
| 渡辺 智暁 | 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター (GLOCOM)
主幹研究員、准教授、研究部長 |